

ひろがる-つながる
Circle
サークル 医療と福祉の輪

TAKE
FREE

新年のご挨拶

医療法人財団 新生会
理事長 **漆原 彰**

大宮共立病院
院長 **猪原 則行**

看護部 部長 **小山内 富士子**

社会福祉法人 欣彰会
理事長 **漆原 毅**

If we had no winter,
the spring would not be so pleasant. * ❀

年頭所感

新しい時代、若い世代に期待!



医療法人財団 新生会 理事長
社会福祉法人 欣彰会 会長
漆原 彰



明けましておめでとうございます。

皆様にはお健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

また、旧年中は医療法人財団新生会ならびに社会福祉法人欣彰会に対しまして格別のご支援・ご協力をいただきましたこと厚く御礼申し上げます。本年が皆様にとりまして幸多い年になりますよう心からお祈りいたします。

昨年は、長く続いたコロナ禍後の穏やかな一年を期待したのですが、元日に能登半島地震が発生し、翌日には羽田空港で航空機同士の衝突事故が起こるなど波乱の年明けとなりました。その後も強い地震が相次いで発生したほか、各地でかつてない集中豪雨にみまわれるといった重大な自然災害が次々に起こった年でもありました。

また、大きな出来事といえば10月には自民党、立憲民主党の総裁や代表の選挙に引き続き、衆議院議員選挙が行われました。最大の争点が政治とカネの問題といった政局論に終始し政策議論は全く深まらない選挙で、結果は自民党の歴史的な大敗に終わりました。

国際情勢が緊迫の度を増す中、国内では国民の生活に直結する災害対策、少子高齢化問題、労働力不足、社会保障制度改革、そしてエネルギー問題や経済再生など政策課題は山積しているのに全てが先送りとなっています。さらには、国

民一人一人に関係する貧困や物価高、働き方、結婚観、ジェンダー、各種ハラスメント等々新時代の社会課題も表面化しています。地球環境の悪化に加え国民の考え方や意識の急速な変化は時代の潮目と捉えてなりません。

そんな中、今年は急速に進む少子高齢化を背景とする2025年問題の当該年となります。国民の5人に1人が後期高齢者(75歳以上)の超高齢化社会を迎えることで雇用、医療・福祉といった日本経済や社会の広い領域に深刻な影響を及ぼす諸問題なのですが、私たち医療や福祉・介護の分野に対しては、これまで以上に強い対応が迫られてくるものと思います。

さらに、現代において最も大きな禍難の一つだったコロナ禍は、国民の生活パターンや働き方、さらには社会全体に不可逆的な変革を加速させました。それは、ニュー・ノーマル時代という言葉も生まれたように、社会経済の構造や人の考え方、行動様式を変え別の新しい社会環境を作り上げる大きな要因になっています。

私たち大宮共立病院グループ各事業所もこの現実の新しい社会を直視して、古くなった考え方に捉われることなく新しい事業環境を作り、戦略を見直すなどチャレンジをしていかななくてはなりません。幸いにも私たちグループ職員には若い人材が育っています。それら若い力を結集した今後の社会貢献に大いに期待したいと思っています。

医療法人財団 新生会



地域の皆様に
一層の信頼を得られるように

令和6年元日に能登半島地震が発生し、不安な年明けとなりました。その後も異常気象が続き、能登では再度水害という被害が続きました。新型コロナウイルス感染症は5類になってからも、クラスターを経験させられました。明るい出来事としては大谷翔平選手、藤井聡太竜王・名人の天才的活躍がありました。

令和6年の大宮共立病院グループでは多職種協働によるチーム体制がより充実し、成果を上げてきました。

令和7年は地域における医療、看護、介護、福祉の分野でこれまで以上の地域貢献ができるように、大宮共立病院グループの職員全員で取り組んで、地域の皆様に一層の信頼を得られるように新年の誓いといたします。

大宮共立病院グループをご支援いただいた皆様には今年もよろしくお願ひ申し上げます。



大宮共立病院
院長 猪原 則行

多職種・他施設と連携を図り 多様化したニーズに応える

あけましておめでとうございます。

新しい年が素晴らしい一年でありますようにお祈り申し上げます。

昨年は、能登半島地震に始まり、豪雨による自然災害など、日本だけではなく地球規模で様々な災害が起きた一年でした。また、喜ばしい出来事としては、パリオリンピック・パラリンピックでの日本人のメダルラッシュやドジャースの大谷選手の活躍には私たちも心を躍らせて見ていました。

医療・看護・介護では、診療報酬・介護報酬同時改定があり、患者様・ご利用者様に対して提供しているケアの充実と、多職種の方及び他施設との連携を図り、多様化したニーズに添えていかなければなりません。一つ一つの課題に丁寧に取り組み対応をしていきたいと思っています。また、通常の生活をしていく中で、感染症に関する正しい情報と対応・対策を忘れることなく継続していく必要があります。

今年は乙巳(きのとみ)の年。柔軟な心と知恵を持って新たな挑戦に立ち向かひましょう。最後に巳年(乙巳)の特徴をご紹介します。

- 巳の特徴 知性 直感力 情熱 慎重さ
- 乙の特徴 柔軟性 創造性 協調性 忍耐力

※巳年:復活と再生⇒新しいことが始まったり努力が結実する年といわれています。



大宮共立病院
看護部 部長
小山内 富士子

大宮共立病院

院内を彩る作品の数々 文化祭が帰ってきた!

令和6年11月1日から29日にかけて、秋の文化祭としてA館2階からC3病棟へつながる渡り廊下にご利用者様や近隣の方、職員の方々の作品が展示されました。

絵画や習字、手芸などさまざまな作品がところ狭しと並び、とてもすばらしく目を見張るものばかりでした。

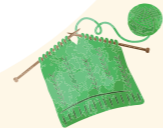
以前はA館6階のホールで実施されていた文化祭でしたが、コロナ禍で何年間も中止になっていたため、今回の作品展は心躍る光景となりました。



高齢者ケアセンター

ゆらぎ

「こんなに重い!?!」 ご利用様が消火体験



大宮共立病院グループでは各施設で年2回の消防訓練を実施しております。

ゆらぎにおいても、令和6年10月16日に消防隊立ち合いのもと、1階機材庫からの出火を想定した消防訓練を行いました。初期消火から避難誘導、消防への通報も火災通報専用電話機でコールセンターと直接やり取りをしました。

訓練後は、水消火器を使用しての消火体験を行い、歩行可能なお利用者様3名、車椅子使用のお利用者様3名、職員6名が消防隊員指導のもとで消火器の噴射体験を実施しました。体験したご利用者様は、消火器の重さと噴射のスピードに驚いている様子でした。

今後もご利用者様、職員共に防災意識を高く持って有事に備えていきます。

高齢者ケアセンター

のぞみ

秋の運動会は大白熱 最後はみんなで乾杯!(ジュースで...)

令和6年10月10日、のぞみ2階入所フロアで運動会を開催いたしました。

紅白チームに分かれ準備体操、選手宣誓、ボール回し、応援合戦、玉入れなどのプログラムで行事は進み、職員も参加して元気に楽しく、ケガなく行うことができました。最後に万歳三唱、ジュースでお疲れ様の乾杯をして締めくくりました。

後からご利用者様より「お疲れ様!」「楽しかった!」と労いの言葉をいただきました。今後も皆様で楽しめる行事を企画していきたいと思っております。



院内感染対策研修会

会期 令和6年10月9日

大宮共立病院では医療従事者としての知識の向上と定着を図るために各種研修会を実施しています。コロナ禍の影響でしばらくオンラインでの開催となっていましたが、このたび講師の方をお招きした集合研修会を順次再開する運びとなりました。

この日は大宮共立病院A館6階ホールにおいて、「手指衛生の基本と実践～手指衛生の5つのタイミングを中心に～」をテーマに開催いたしました。

手洗いとアルコール手指消毒剤の役割の違いをはじめとして、手指衛生実施のタイミングや怠ることによる感染リスクなどを再確認し、感染対策への意識を高めました。



医療安全管理研修会

会期 令和6年10月30日

今回は「医療事故を防ぐために」をテーマとした研修会を実施いたしました。

「基礎編」「事例編①～情報伝達エラー～」 「事例編②～思い込みによる医療事故～」の3部構成で、段階を踏みながら事故を未然に防ぐための対策を再確認しました。

医療事故にもさまざまな原因がありますが、その中でも情報伝達ミスや思い込みといった「ヒューマンエラー」からなる事故は、「確認」を徹底することで少なくできます。

これからも患者様に安心・安全な医療を提供するために、職員の意識向上を図ってまいります。



個人情報保護・情報セキュリティ研修会

会期 令和6年11月20日

研修は「個人情報保護 基礎編」「個人情報保護 事例編:情報セキュリティ」の2つのパートに分けて進められました。

正確な診断・治療のために患者様の個人情報は不可欠であることから、医療機関や薬局が保有する個人情報は広範囲にわたります。これらを安全に管理することの重要性を、情報セキュリティ事故の事例に沿って学びました。

情報セキュリティに対する各々の認識を改め、今後も個人情報の取り扱いには十分に配慮してまいります。



NEWS 健診車を追加導入しました!

大宮共立病院総合健診プログラムでは、来院して受診いただく「人間ドック」と各職場に出張して健康診断を行う「巡回健診」を実施しております。

病気の早期発見や早期治療を実現するため、予防医学が益々重要視されてきております。巡回健診実施において当院の目指す「正確でスピーディーな健診」を実現するため、最新の医療機器を搭載したデジタル胸部健診車を追加導入いたしました。



第32回 日本慢性期医療学会

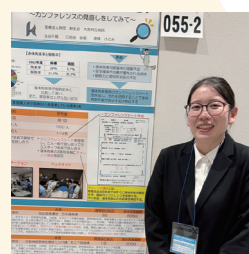
会期 令和6年11月14・15日

会場 パシフィコ横浜ノース

令和6年11月14日・15日の2日間にわたり、神奈川県のパシフィコ横浜ノースで『“治し・支える”良質な慢性期医療～サイエンス・アートの調和と統合～』をテーマに「第32回 日本慢性期医療学会」が開催されました。

この大会は、多くの職種が一堂に会してさまざまな観点から慢性期医療の諸問題と向き合い、高齢者医療全体の質の向上を図ることを目的としています。

大宮共立病院から14名が参加し、5名が演題発表を行い、活発な議論が行われました。



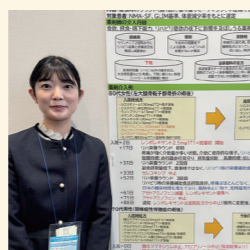
大宮共立病院 看護職 吉田 紗英
「身体拘束廃止に向けた取り組み～カンファレンスの見直しをしてみよう～」



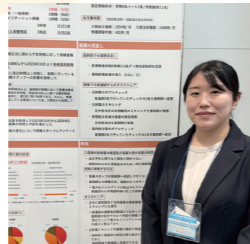
大宮共立病院 介護医療院 介護職 山田 和子
「入所者のニーズを捉える～個別インタビューで見えたこと～」



大宮共立病院 作業療法士 谷口 創介 主任
「認知症初期集中支援チームの活動報告～作業療法士の立場から、評価と介入内容について～」



大宮共立病院 薬剤師 三友 由華 主任
「回復期病棟でのリハビリテーション 栄養チームにおける薬剤師の関わり」



大宮共立病院 薬剤師 千葉 皓絵
「当院における病棟薬剤業務の現状と今後の課題」

CHECK! 病棟の取り組みが『慢性期.com』にて紹介されました!

慢性期医療に関する情報を中心に発信している医療メディア『慢性期.com』に、大宮共立病院の病棟の取り組みが紹介されました。

前回開催された「第31回日本慢性期医療学会」にて優秀演題として表彰された内容を取り上げられており、ピクトグラムやチェック表を用いた医療・介護現場の安全管理について掲載されています。

また、代表して演題発表を行った星隆行係長のインタビューも載っておりますので、併せてご覧ください。

詳しくはこちらから

医療・介護現場における安全管理



職員インタビュー 星隆行 係長
「患者さんの精神的な健康をサポートしたい」

第35回 全国介護老人保健施設大会 岐阜

会期 令和6年11月14・15日

会場 長良川国際会議場他

令和6年11月14日・15日の2日間にわたり、岐阜県の長良川国際会議場他で『再び、地域が動く～多様性を包摂する老健のさらなる共進(共鳴・共生進化)を～』をテーマに、「第35回 全国介護老人保健施設大会 岐阜」が開催されました。

この大会は、全国の介護老人保健施設関係者などが参集し、高齢者などの保健医療の向上および福祉の増進に寄与する研究を行い、相互の研鑽を図ることを目的としています。

高齢者ケアセンターゆらぎ、高齢者ケアセンターのぞみ、大宮ナーシング・ピアから11名が参加し、5名が演題発表を行いました。また、そのうち1名は埼玉県介護老人保健施設協会の代表として座長も務めました。



シンポジウム「業務改善と効率化」で座長を務めました。



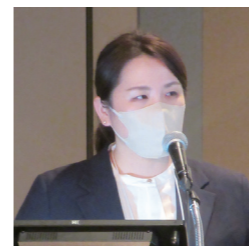
高齢者ケアセンターゆらぎ 介護職 今田 俊吾 主任
「介護理念に沿ったチーム創り～仲間の想いを紡ぐ為に～」



高齢者ケアセンターのぞみ 介護職 八島 有希
「SNS運用がもたらした職場活性化の効果」



高齢者ケアセンターのぞみ 支援相談員 宮崎 裕太 主任
「本人の思いに寄り添った看取りケアを目指して～多職種、地域連携の必要性～」



高齢者ケアセンターゆらぎ 作業療法士 三田 いずみ
「通所リハビリでの運動と栄養への取り組み～自宅での食事に着目して～」



大宮ナーシング・ピア 介護職 富田 歩
「観賞魚の飼育による心の変化 介護現場におけるアニマルセラピーの効果」

横田弘枝さんが大宮医師会より優良看護師表彰



「高齢者医療の奥深さに正解はなく、日々学び」 C1病棟 横田弘枝 看護師長

このたび大宮医師会優良看護師表彰を受け誠に光栄に思います。日頃皆様からのご支援をいただいたおかげと心より感謝申し上げます。慢性期医療に携わり8年となり、看護の場では多職種と連携を取りながら高齢者医療に取り組んでいますが、高齢者医療の奥深さに正解はなく日々学びとなっています。今後もスタッフや多職種と連携し患者様とご家族に寄り添い安心して笑顔で過ごせる療養環境と看護ケアのために尽力してまいります。今後ご指導賜りますようお願い申し上げます。

社会福祉法人 欣彰会

地域の皆様に 信頼される法人として邁進

新年のご挨拶



社会福祉法人 欣彰会
理事長 漆原 毅

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、コロナ禍を乗り越えて社会経済活動の正常化が進み、日常の活気が戻ったことを実感できましたが、一方で、元日の能登半島地震に始まり、宮崎県沖合で発生した日向灘地震では、南海トラフ地震臨時情報が発表されたほか、台風や豪雨による自然災害が各地で頻発化・激甚化しました。需要と供給のバランスが崩れ、各地で米不足が相次ぐ「令和の米騒動」と呼ばれる社会問題も起き、日頃から備蓄品の確保や防災意識の必要性を再認識させられた年でもありました。

本年は、団塊の世代が75歳以上に達する2025年になります。高齢者人口がピークを迎える2040年に向

けても社会保障制度の持続可能性そのものが課題となっているなか、介護の生産性の向上や感染症や大規模災害への対応等、顕在化した課題等も踏まえ、地域ニーズに合わせたサービスを速やかに提供できるように取り組み、今後も地域の皆様に信頼される法人として邁進していきたいと考えております。

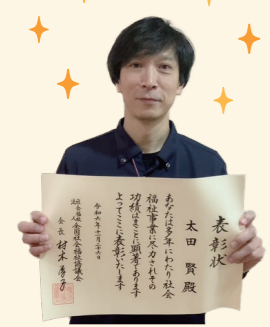
私たち社会福祉法人欣彰会は昨年おかげさまで創立40周年という節目を迎え、新たな一歩を踏み出しました。

今後より一層のご支援、ご厚情を賜りますようお願いいたしますと共に、新しい年が皆様にとって明るい話題に恵まれ、穏やかな一年となりますよう心より祈念して、年頭に当たってのご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

おたまたま 太田賢さんが全国社会福祉協議会会長表彰

「ご利用者、ご家族の描く人生に寄り添う支援を」 大宮ナーシング・ピア 太田賢



この度はこのような賞を頂き、誠にありがとうございます。私は、平成元年に入職してから今日までの間、施設介護職員を15年させていただいたのち、介護支援専門員の資格取得後は施設ケアマネ、居宅のケアマネなどさまざまな部署を経験させていただき今日に至っております。

入職してからの数年間は埼玉県第1号老健であり、モデル施設として実地研修生、実習生等を受け入れながらの仕事で毎日が目まぐるしく過ぎていったのを思い出します。施設介護職員と在宅支援の経験をさせていただいたことで、自

宅から送り出す家族の気持ちと、入所されるご本人の気持ちが分かるようになり、とても良い経験をさせていただいております。

理事長を始め、施設長、法人本部、上司・同僚や部下に支えられたおかげで、このような賞を受賞するまで仕事を続けていくことができました。本当に感謝しております。

これからも仕事に尽力し、ご利用者、ご家族の描く人生に寄り添い、より良い支援ができるよう頑張る所存です。今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

イベント レポート

Event Report

つながるマルシェ(市場)

みぬまるデーを開催!



さいたま市PRキャラクター
つながる電メウ

手作りマルシェ(市場)に144名の方が来場

“おしゃべりしたい”“元気でいたい”“新しい仲間と出会いたい”—そんな方にぴったりの集いの場「ケアサポートサロンみぬま」は、地域の方々からの「集まる場所がほしい」との声から開所した地域コミュニティスペースです。現在、高齢者を中心に多くの方に活用いただいています。

開所から7年経ち、より幅広い世代の方に知っていただく機会、さまざまな世代がつながるきっかけの場になればと、令和6年10月5日、「みぬまるデー」と題したマルシェ(市場)を開催しました。片柳地域の公益社団法人やどかりの里さん、一般社団法人あるかでいあさん、NPO法人ゆいのわさん、地元農家さん、Ogu cafeさん、クラフトの会さんに出店いただきました。

片柳地区社会福祉協議会、片柳地区自治会連合会、片柳中学校、片柳幼稚園にもご協力いただき、当日はあいにくの天気にもかかわらず144名の方に来場いただきました。和やかな雰囲気の中、来場者同士、出店者同士、来場者と出店者、会場にいる皆で楽しい一日を過ごすことができました。



ケアサポートサロンみぬまのご案内

楽しみながら筋力・身体機能UP! うんどうサロンリフレッシュ

活動日:第1・2・3・4月曜~金曜(祝日も営業) ※第5は定休日
時間:10:00~11:45

うんどうサロンリフレッシュでは3つの体操を行っています。

- ① 身体の体操 この3つはどれ1つ欠かすことが出来ない大切な体操です。3つの体操がバランスよく調和してこそ、自分の事が自分で出来、毎日を健やかに過ごせます。そしてもう1つ楽しくなければ運動は続きません。うんどうサロンリフレッシュでは①②③+楽しいに重点を置いて活動しています。
- ② 頭の体操
- ③ お口の体操

地域包括支援センター敬寿園

048-681-5151

デイサービスセンター

048-687-0330

居宅介護支援事業所

048-687-0331

〇〇したい!を叶える 目的別 施設・居宅サービス ご利用ガイド

高齢者向け施設や居宅サービスは多くの種類があり、入所条件や費用、提供されるサービスもさまざまです。今号ではご自身やご家族の目的、ニーズに合った施設・居宅サービス選びをご紹介します。

施設への入所を考えているけど、どこを選べばいいのかしら?

ご要望・現状

リハビリして
自宅に帰りたい



自宅での生活は
不安だけど、
自分で生活したい



自宅での生活が
難しい



介護老人保健施設

介護老人保健施設(老健)は病院から退院して在宅復帰を目指す方や、生活動作の再獲得を必要とする方を対象に、医療、看護、リハビリなどの各専門職がチームとなって体調管理とリハビリテーションを提供させていただき施設です。また、在宅介護をしている方の介護休養目的としてもご利用いただけます。



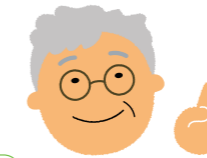
ケアハウス

ケアハウスは家庭環境や経済状況等の理由により、居宅での生活に不安のある方が入居できる軽費老人ホームの一つです。ご利用者一人ひとりの状況に合わせて外部の介護サービスを利用しながら必要なサポートを受けることができます。



特別養護老人ホーム

特別養護老人ホーム(特養)は、原則要介護度3以上を受けた方を対象とした施設です。専門スタッフが24時間体制でケアを提供し、食事や入浴、排せつなどの日常生活を支援します。また、レクリエーション活動も充実しており、ご利用者の生活の質と身体機能の維持・向上を図ります。



居宅サービスを活用して
自宅にずっと居たいな



ご要望・現状

入浴したい
友達を作りたい
老化を予防したい
運動したい

ご家族の気持ち…

仕事をしていると
時間がとれなくて…



ご飯を作ってほしい
掃除や買い物してほしい
病院に連れて行ってほしい
入浴を手伝ってほしい

代わりに付き添って
もらえたら安心だわ



入所を考えている
施設での生活に慣れたい
一人暮らしに疲れちゃった
家族が入院してしまう
家族に迷惑を
かけたくない

家族もリフレッシュ
したいな



デイサービス

敬寿園七里ホームデイサービスセンターでは3つの健康アプローチとして①心身機能、②活動、③参加に働きかけるサービスを企画・展開しています。「これまでの生活を今後も続けたい」「友達や知り合いを作りたい」「絵、手工芸、園芸、カラオケ、書道等の趣味活動を楽しみたい」「安全に入浴したい、体を動かす機会を定期的に持ちたい」という方におすすめです。オンラインレクも実施中です。



ヘルパー

訪問介護とはサポートが必要な方の日常生活を支えるためにご自宅に訪問し、身体介護や生活援助を行うサービスです。お困りごとや生活スタイルは人それぞれ違うので、どのヘルパーが訪問しても対応できるよう随時情報を共有しています。できる限りお一人おひとりに寄り添い、安心して生活が送れるようサポートさせていただきます。



ショートステイ

ショートステイは、要支援・要介護の認定を受けた方が介護施設に宿泊するサービスです。最短1日から利用することができます。食事、入浴、排せつなどの日常生活を支援します。ご本人の生活支援はもちろん、日頃介護を行っているご家族の休息を目的として利用していただくことができます。高齢者、ご家族が安心して自宅での生活が継続できるようにサポートいたします。



地域包括支援センターのご案内

見沼区東部圏域地域包括支援センター 敬寿園七里ホーム

〒337-0014 見沼区大谷2022-1
(高齢者総合サービスセンター敬寿園七里ホーム内)
TEL:048-681-6614 開所時間:9:00~17:30

見沼区南部圏域地域包括支援センター 敬寿園

〒337-0042
見沼区南中野287 ソレイユ南中野101号室
TEL:048-681-5151 開所時間9:00~17:00

居宅介護支援事業所のご案内

居宅介護支援センターとは在宅介護における相談窓口です。要介護者が在宅にて必要な介護サービスを適切に利用できるよう、本人や家族の希望を尊重しつつ、心身の状況や周辺環境などを考慮し最適な居宅サービス計画を作成します。また、サービスを担う事業所と連絡調整を行い総合的にサポートするほか、必要に応じて入所施設の情報提供を行います。



Instagram
やっています!

欣彰会ではインスタグラムで日々の活動やイベントの様子を発信しています。



欣彰会では大宮共立病院グループとの連携により、高齢者に対する切れ目のない包括的なケア体制を整えています。詳しくは裏表紙をご覧ください。

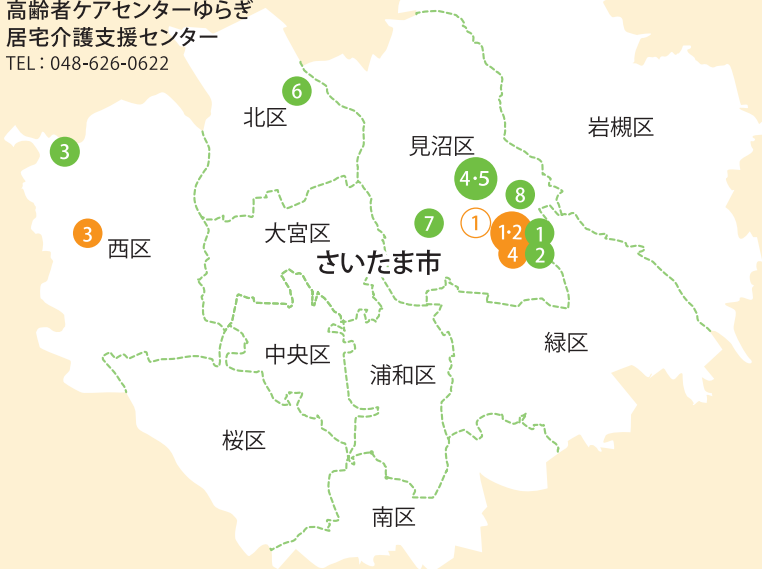
新生会・欣彰会 病院 / 施設のご案内

新生会

- 1 大宮共立病院**
埼玉県さいたま市見沼区片柳1550
TEL: 048-686-7151
 - 大宮共立病院 居宅介護支援センター
TEL: 048-687-6741
 - 大宮共立病院 訪問看護ステーション
TEL: 048-686-8036
 - 大宮共立病院 人間ドック 健診センター
TEL: 048-686-7155
- 2 大宮共立病院 介護医療院**
TEL: 048-686-7151
- 3 介護老人保健施設
高齢者ケアセンターゆらぎ**
埼玉県さいたま市西区西遊馬1556-1
TEL: 048-626-0660
 - 高齢者ケアセンターゆらぎ
通所リハビリテーション
 - 高齢者ケアセンターゆらぎ
居宅介護支援センター
TEL: 048-626-0622

欣彰会

- 1 高齢者総合福祉施設 敬寿園**
埼玉県さいたま市見沼区片柳1298
TEL: 048-686-2611
ケアハウスみたがい
TEL: 048-686-7025
- 2 介護老人保健施設
大宮ナーシング・ピア**
埼玉県さいたま市見沼区片柳1550
TEL: 048-686-1890
- 3 特別養護老人ホーム敬寿園宝来ホーム**
埼玉県さいたま市西区宝来86-1
TEL: 048-620-0600
- 4 高齢者総合サービスセンター
敬寿園七里ホーム**
埼玉県さいたま市見沼区大谷2022-1
TEL: 048-681-7310
**敬寿園七里ホーム小規模多機能型
居宅介護事業所アレーズ**
TEL: 048-681-6612
- 5 見沼区東部圏域地域包括支援センター
敬寿園七里ホーム**
TEL: 048-681-6614
- 6 さいたま市大砂土デイサービスセンター**
埼玉県さいたま市北区今羽町637-1
TEL: 048-652-8366
- 7 見沼区南部圏域地域包括支援センター
敬寿園**
埼玉県さいたま市見沼区南中野287
ソレイユ南中野101号室
TEL: 048-681-5151
- 8 ケアサポートサロン七里ホームひざこ**
埼玉県さいたま市見沼区膝子785-4
 - 七里ホームひざこデイサービスセンター
TEL: 048-872-6700
 - 七里ホームひざこ居宅介護支援センター
TEL: 048-872-6716



大宮共立病院グループ

基本理念

信頼の医療とこころよい療養の実践 / 1. 地域社会への貢献 2. 職員の生活と資質の向上 3. 健全な経営

基本方針

- 患者様の権利を尊重した安全な医療及び介護を提供いたします。
- 亜急性期・回復期医療を中心に良質な医療・リハビリテーションを提供し、地域の患者様の在宅復帰を支援いたします。
- 在宅医療・在宅介護サービスを積極的に行い、地域の皆様の在宅医療を支援いたします。
- 人間ドック、各種健康診断を通じて、地域の予防医学向上に努力いたします。
- 地域の病病連携・病診連携を積極的に推進し、地域医療の向上に努力いたします。
- 良質で安全な医療及び介護を提供するために、職員の資質の向上に努めます。
- 医療法人財団として経営の健全化に努めます。

患者様の権利

- 1 患者様は、個人として常に人格を尊重され、良質な医療を受ける権利があります。
- 2 患者様は、自分が受ける治療法や検査の有効性、危険性、他の治療法の有無などについて判りやすく説明を受けた上で、選択する権利があります。
- 3 患者様は、当院で受けた検査の結果や治療法の説明に対して、他の医師の意見(セカンドオピニオン)を参考にする権利があります。
- 4 患者様は、自分自身の診療に関する情報の提供を受ける権利があります。
- 5 患者様は、個人の情報やプライバシーについて保護される権利があります。

